



## 福島県鉄工機械工業協同組合 経営研究委員会

発行日平成 17 年 10 月 7 日

### 組合会報第16号

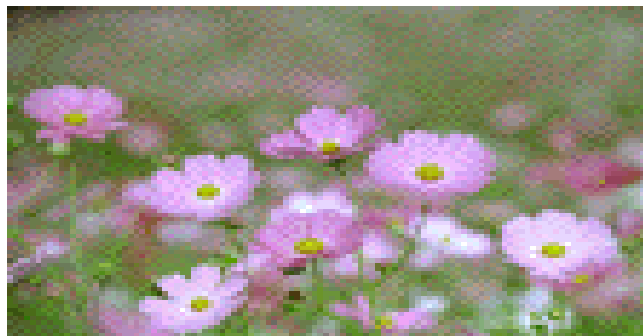
- 1 2 件ほど
- 2 組合行事
- 3 組合員紹介
- 4 会議等報告・青年部から
- 5 組合からのお知らせ

### 理事長の一言

藤橋進一郎

初秋の候、組合員の皆様に於かれましては、益々ご隆昌のこととお喜び申し上げます。今や、地球規模で自然災害が起きており、その被害状況を見ると計り知れないものがありますが、巨大ハリケーンや巨大台風にも見られるように、一因には人間の手で環境破壊を行い地球温暖化になった結果であると思われます。幸いかな、福島は被害の少ない恵まれた土地柄ではないでしょうか。さて、国会解散後の総選挙も終わり、結果に於いては自民党だけで過半数を得る大勝利であったが、多くの法案を抱え岐路に立つ日本の舵取りを国民に納得のいく形で示して頂きたいと考えます。

ところで先週、磐梯リステル猪苗代のコスモス畑に妻と二人で行って参りました。10月10日頃が見頃とかで残念でしたが、猪苗代でお蕎麦を食べ秋の匂いを満喫して参りました。まだまだ身近に中高年層のデートスポットも残っているようです。これから紅葉の季節、10月22日・23日は組合の親善旅行が実施されますので、組合員の皆様のご参加をお願い致します。



### 私がおもう言

永沢俊二



九州地方に多大な被害をもたらした、台風14号も日本海にそれて福島の農家もほっとしたことでしょう。

国政では、郵政改革の是非を問う小泉首相ならではの衆議院選挙が行われました。マスコミの下馬評を覆す自民党の圧勝で、郵政改革を突破口に行財政改革が進むことを期待します。郵政の次には、700兆を超え増え続ける財政赤字にまつたをかけて、正常に戻す政治を行うことが何より優先されます。国民の切実な問題として、老後を安心して暮らせる年金問題があります。これを解決する為には、党派を超えた論議が必要でしょう。その他、医療、保険、食料、教育、など、改革が望まれる課題が山積してあります。それに、日本として是非とも論議しなければならない憲法の問題は避けて通れないでしょう。いずれにせよ、政治に携わる方々には、日本国民の為に力を尽くすことを切望します。

我々製造業は、なべ底から序々に上向き加減に推移してきたようです。しかし、受注量は増えてきても、材料原価の高騰と、絶え間のないコスト引き下げの要請が、経営を難しくしています。これをクリアする為には、地道な改善の積み重ねと技術に磨きをかけて、お客様から、頼みたい会社にならなければ生き残り、更に、利益の出る会社になることはできません。我々組合員は協力して時代の変化に対応できる会社を目指しましょう。

## 5S 講演会が開催されました

(経営研究委員会)

開催日時 平成17年8月27日土曜日 午後5時～  
 場 所 コラッセふくしま 4階 402会議室  
 講 師 柿内幸夫氏  
 出席者数 45名



内 容 5Sの徹底・定着改善のやり方  
 工場内のあらゆる無駄を徹底的に取り除く  
 (社長を含む全員を巻き込む柿内式5Sの徹底の仕方)  
 目の前にあるものすべてをカテゴリーに分ける。信念を持って片付ける。  
 (ストック用品・スリーピング用品・デッドストックに区分する。)  
 会社の製造現場にはすべての問題が隠れている。過去の経験に頼らない。  
 (生産の無駄はごみの発見から解明できる。)  
 整理・整頓・清掃・清潔・躰の順に進める。  
 後伸ばしは駄目  
 最も強いものや最も賢いものが生き残るのではない。最も変化に敏感 なものが  
 生き残る。(チャールズ・ダーウィン)  
 現状を把握しながら、世の中数年先がどうなるかを予想・予測した上で準備を進める。

IBMの社は「考える」

マーケットをみる。  
 仮説をたてる。  
 批判を受ける。  
 即実行

以上、柿内先生の講演の骨子です。

講演後の5S取り組みの状況

9/17 土曜日 (有)藤橋歯車鉄工所が総出で実施されました。

## 福島市商工観光部と当組合との交流会が開催されました

開催日時 平成17年9月2日土曜日 午後4時～  
 場 所 コラッセふくしま 3階 企画展示室  
 出席者数 35名  
 内 容 当業界の現状  
 市行政の支援策



交流会終了後に、懇親会を開催(納涼会)親善委員会鈴木巖委員長の司会により開会し、福島市産業交流プラザ所長の乾杯のご発声で開宴し懇親を深めました。序々に夜景が綺麗になり雰囲気も満点。おいしいお酒で交流会は盛会裡に終わりました。

## 自民党県連による平成18年度福島県予算要望聴取会が開催されました

開催日時 平成17年9月21日水曜日 午前11時～  
 場 所 県庁

県連合会が要望団体となり下記事項を要望いたしました。

出席者名 藤橋会長 渋谷理事・副理事長 武石専務理事 相双鉄工渡部理事長 事務局早坂  
 要望事項 県の公共事業費の増額で、低迷を続ける県内景気の浮揚を図って頂きたい。  
 県発注工事は、県内業者に発注を原則として頂きたい。  
 要望事項 福島県立浜高等技術専門学校へ、鉄工・鋼構造情報工学科増設の為の予算を組み入れて頂きたい。

## 組合員紹介

（株）キマタ技研代表取締役 池田哲雄氏

キマタ技研は、東北自動車道福島西インターより東に車で約5分、福島市大森に昭和58年に設立、主に非鉄金属の精密加工を行っている会社です。社長の池田哲雄さんは、昭和16年生まれの64才、自宅を2~3年前に工場近くに移し、最近、庭いじりが楽しみだそうです。なれない作業で枯らせてしまうことも多いそうですが、植える時期や植える場所、肥料や水やりなど、60歳を超えた仲間たちとのコミュニケーションに一役かっているようです。仕事の方では、ここ数年、業務プロセスを大きく見直し、「キマタ技研で試作すると、なぜだかしらんけど、スムーズにラインが立ち上がる、と言われるように、取り組んでいます。」とおっしゃっていました。

（取材；青年部）



## 組合員紹介

福島重機（株）代表取締役 吉成方義氏

福島重機（株）吉成方義社長さんは大正14年生まれですがとても 才とは感じられず10才以上はお若く見えます。会社を昭和44年に創業されてから日曜祭日も休まず夜遅くまで働き通しで趣味という趣味を始めることが出来なかったそうですが、盛岡の旧制中学（高校）時代に器械体操を経験されるなど運動関係は得意だったそうです。今日までの健康維持法はとの質問に、「21年前の協三工業入社時から始めたラジオ体操を現在も始業前に社長含め社員全員で行っているから」と話されました。また毎朝5：30に起床し7：10には会社の門を開ける事、休日には屈伸運動を継続されていることなどが健康でいらっしやるのにプラスになっているのではと感じました。

2005/9/30取材 引地



## 会議及び会合等報告欄

開催月日	事 項
8.05	中央会 組合事務局代表者懇話会総会
8.09	福島市工業振興計画策定委員会
8.09	労働保険事務組合研修会
8.10	親善委員会
8.27	経営研究委員会 5S講演会
9.02	福島市との交流会・懇親会納涼会
9.08	定期健康診断
9.9.10	福島製作所協力会工業研修会
9.14	安全衛生委員会
9.15	組合員拡大委員会
9.16	第52回福島県溶接技術協議会表彰式
9.16	青年部会員事業所見学会・納涼会
9.21	自民党県連平成18年度予算要望聴取会
9.22	足場組立講習会

## 青年部会活動報告

### < (有) 西阪工業所工場見学 >

9月16日に福島市飯坂に金型工場を新築された西阪工業所の工場見学を行いました。主にトラック関連の鋳造用金型を製作する工場で、3次元のCAD/CAMを使ってアルミ、鋳鉄製の金型を加工されていました。また、社長の西阪早人様より、東京から戦災で福島に来て、家具・木型、金型と業務を広げてきた会社の経緯をご説明いただきました。工場見学終了後、市内に会場を移して納涼会を行いました。

### < 青年中央会平成17年度青年部代表者会議 >

9月5日に青年中央会所属の各青年部代表21名が集まり、平成17年度青年部代表者会議が行われました。今回は新連携(異分野連携新事業分野開拓)のワークショップを進めるにあたり、福島大学の西川教授、東北経済産業局新連携支援室より2名をお招きし、約3時間半の時間内で中小企業新事業活動促進法と「新連携」の実例、福島県内の採択事例発表を聞いた後、集まった21名をグループに分けて新連携創出ワークショップを行い最後にグループごとに発表をして閉会となりました。異業種交流ではなく、異業種が集まって新事業を創出するのが新連携なのですが、限られた時間内で深く議論する事は難しかったのですが、各業種でネックとなっている規制が、新連携を用いた新事業とすることで、新たに規制が見直されるケースも出てくるのではないかとする事例も発表されました。

## 青年部会今後の活動予定

### < 青年中央会夢活塾 >

10/8~9の二日間、末松企業進化研究所代表取締役の末松清一様を講師にお迎えし、課題解決セミナーに希望者が参加する予定。

### < CAD/CAM講習会 >

11月にCAD/CAM関連の講習会を開催予定です。今回は、純粋なCADではなく、加工と直接結びつくCAMの中にCAD図面を取り込み、編集の出来る最新機種を予定しています。

## 組合からのお知らせ

**第56回全国労働衛生週間** 平成17年10月1日～7日

スローガン「働き過ぎていませんか。働き方を見直して 心とからだの健康づくり」  
ポスターを配布しましたので、事務所や工場の身近なところに掲示して啓蒙方よろしく。

### 公正取引委員会の講演会

開催日時 平成17年10月6日木曜日13:30～15:00  
開催場所 福島市「福島ビューホテル」3階 安達太良の間  
内 容 テーマ「改正独禁法 - 企業に求められる意識改革」  
講師 公正取引委員会 委員 柴田 愛子氏

受講希望者は事務局宛に、ご連絡下さい。

### 中小企業経営セミナー

福島県中小企業団体中央会の主催により開催されます。

開催日時 平成17年10月24日月曜日13:30～15:40  
開催場所 郡山市「ビックパレットふくしま」3階研修室  
内 容 テーマ「ITを活用した中小企業の経営活性化について」  
講師 ITコーディネーター柳沼芳裕氏  
テーマ「ネット販売で年商一億円企業を目指せ！！」  
講師 (株)酒メッセ 代表取締役 吉田一平氏

受講希望者は事務局宛に、ご連絡下さい。

親善旅行にご参加下さい。

平成17年10月22日(土)・23日(日)一泊二日

那須高原・袋田温泉・那珂湊方面

お申し込み受付中です。

福島県鉄工機械工業協同組合 URL [Http://www.tekkou.or.jp](http://www.tekkou.or.jp) Email [mail@tekkou.or.jp](mailto:mail@tekkou.or.jp)  
〒960-8057 福島市笹木野字南中谷地21-4 TEL 024-558-8011 FAX 024-558-8013